

・今月のピックアップ・

『清張鉄道1万3500キロ』

松本清張の小説には鉄道に乗る場面がたくさん登場する。

JR全線を乗破した元朝日新聞記者が、現代小説320篇を読み込み、作中の誰が、最初に、どの路線に乗ったのかを徹底調査。デビュー作「西郷札」から没後刊の「犯罪の回送」まで、ちょうど100篇に「初乗り場面」が存在することをつきとめた。

清張世界の鉄道場面にこだわった画期的な研究！

(出版社紹介より記載)

カルチャープラザ仁多図書室

- 「六人の嘘つきな大学生」 浅倉秋成著
- 「真夜中のマリオネット」 知念実希人著
- 「北欧スタイルでたのしむインテリア」 おさだ ゆかり著
- 「これだけは知っておきたい 『転職』の基本と常識」 箱田賢亮著
- 「角川まんが学習シリーズ 世界の歴史」 羽田正 監修
- 「グレッグのダメ日記」 はじめて、あじわえたよ」 ジェフキニー作
- 「うちのくるまはバン！」 鎌田歩作

4月の休室日

月曜日、祝日
月末休室(28日)

横田「ミセン」図書室

- 「新しい星」 彩瀬まる著
- 「同志少女よ、敵を撃て」 逢坂冬馬著
- 「解きたくなる数学」 佐藤雅彦著
- 「認知症世界の歩き方」 筧裕介著
- 「夜の蟬」 北村薫著
- 「ギリシア神話」 石井桃子 編訳
- 「もしもねずみにクッキーをあげると」 ローラジョフィ・ニューメロフ作

4月の休室日

日曜日、祝日



大同書籍様から
町の図書室にご寄付をいただき
ました。
ありがとうございました。